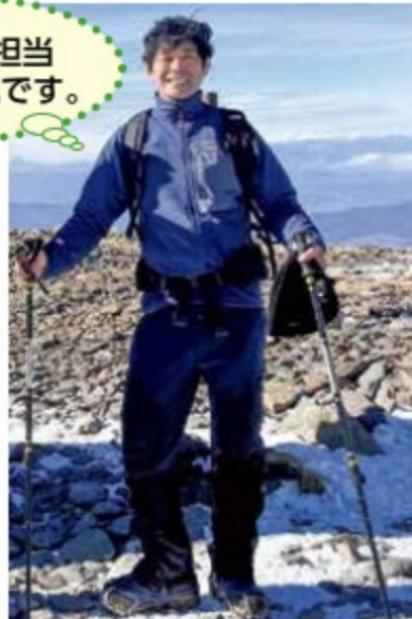


地域おこし協力隊“奔走中”

地域振興係

この度12月から地域おこし協力隊に着任いたしました、
伊坪直也と申します。名古屋市の出身で、11月までは茅
野市に12年ほど住んでおり、12月からは、立科町に移住して
きました。趣味は登山やスキー、スノーボードや自転車などアウトドアスポー
ツが好きです。また前職はバラや花を扱い販売するガーデニング業務をし
ていましたので植物も好きです。あと、猫も好きです。お庭の手入れもし
ていただきましたので、町の中でお庭のお困りごとなどがあればお問い合わせくだ
さい。白樺高原観光センター内の観光協会の事務所にて、まずは窓口業
務、SNSの運用等から始めております。登録できる方はよろしくお願ひいた
します。基本的には観光業務を通じて立科町に貢献できるよう努めており
ますが、花や植物などをを使った取り組みもできればと考えております。何卒
宜しくお願ひいたします。

●観光振興担当
伊坪 直也です。



地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行
いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。隊員は各自治体の委嘱を受け、任期はおむね1年から3年です。具体的な活動内容や条件、待遇等は各自治体により様々ですが、総務省では、地域おこし協力
隊員の活動に要する経費に対して隊員1人あたり480万円を上限として財政措置を行っています。（参照：総務省HP）